

アフリカ応援キャンペーン

アフリカ応援キャンペーン「ヨコハマ for アフリカ」

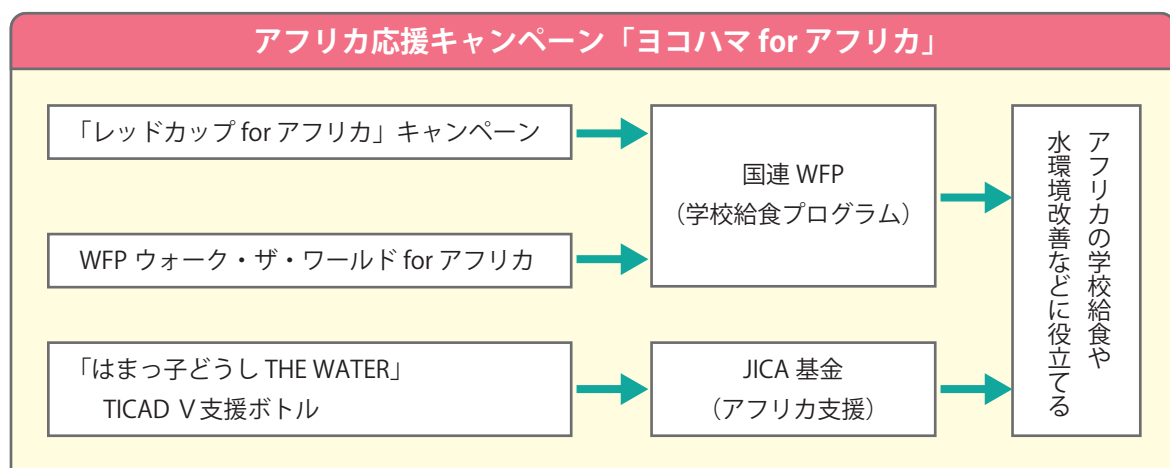
”Yokohama for Africa” Campaign

概要 ▶

市民の皆様がアフリカを身近に感じ、日常生活で直接アフリカを応援できる仕組みとして、3つの事業を実施しました。このキャンペーンで集まった寄附金は、横浜市内に日本事務所がある国連WFPや、JICAを通じて、アフリカの学校給食支援や水環境改善などに役立てられます。

全体コーディネート ▶ 横浜市

寄附総額 ▶ 8,336,286 円



アフリカ応援キャンペーン

レッドカップ for アフリカ

Red Cup for Africa



ロゴ
Red Cup for Africa logo

期 間 ▶ 平成25年4月1日(月)～5月31日(金)
(各事業者が期間内で実施)

概 要

市民の皆様が日常生活で、気軽にアフリカを応援できる仕組み。キャンペーン参加店舗等で買い物や食事をしたり、募金することで、国連 WFP のアフリカにおける学校給食支援を応援しました。

主旨に賛同する企業・店舗等が、募金箱を設置する他、特定の製品・サービスの売上げの一部を国連 WFP へ寄附しました。



店舗等での募金
Donation box on display

会 場 ▶ 横浜市内の参加店舗、イベント等

主 催 ▶ 横浜市

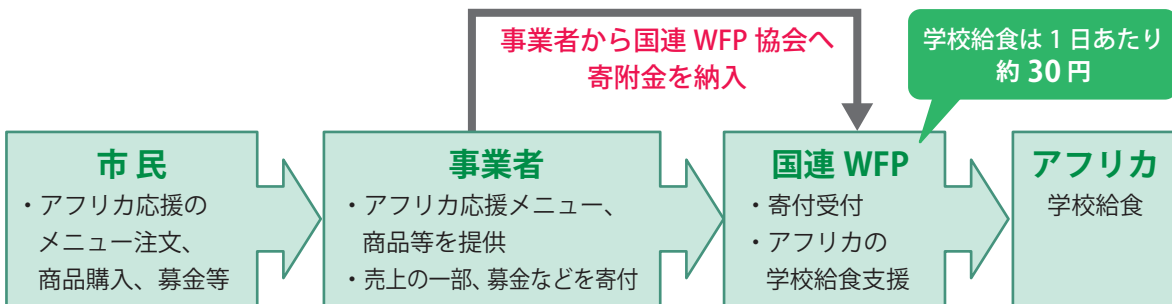
協 力 ▶ 国連 WFP 協会

参加事業者数 ▶ 42 (拠点数 約 1,000)

寄附総額 ▶ 4,137,598 円



シウマイ弁当
Red Cup for Africa logo on the lunch box package



横浜市

- ・事業者への参加呼びかけ。
- ・「レッドカップ for アフリカ」や TICAD V のロゴ入りポスター、シール、募金箱などのツールを作成し事業者へ提供。
- ・参加事業者とその取組を、広く市民にアピールし、商品やサービスの購入を促す。

アフリカ応援キャンペーン

「レッドカップ for アフリカ」キャンペーン感謝状贈呈式

”Red Cup for Africa” Thanks Letter Presentation Ceremony

日時 ▶ 平成 25 年 7 月 22 日 (月)
14:15 ~ 15:00

概要 ▶

「レッドカップ for アフリカ」に協力をいただいた 42 の事業者に対し、横浜市から謝意を述べるとともに、寄附金受納先の国連 WFP 協会より、感謝状が贈呈されました。

会場 ▶ 市庁舎 2 階応接室

主催 ▶ 横浜市

内容 ▶

- 1 横浜市副市長挨拶 (鈴木 隆 副市長)
- 2 国連 WFP 協会事務局長代行挨拶
- 3 寄附金の用途説明
- 4 感謝状贈呈
- 5 参加事業者代表挨拶
- 6 記念撮影



小寺 国連 WFP 協会事務局長代行挨拶
Yuji Kotera, Acting Executive Officer, Japan Association
for the World Food Programme



参加事業者代表挨拶 (神戸 イオンリテール (株)
南関東カンパニー事業部長)
Kazuaki Kanbe, General Manager,
Minami Kanto Regional Company, AEON RETAIL Co.,Ltd



記念撮影
Photo session

アフリカ応援キャンペーン

WFP ウォーク・ザ・ワールド for アフリカ

WFP Walk the World for Africa

日時 ▶ 平成 25 年 5 月 19 日 (日)

開会式 9:30

スタート 10:00

概要 ▶

途上国の子供の飢餓撲滅を訴えるチャリティーウォーク「WFP ウォーク・ザ・ワールド」は、平成 16 年から世界規模で開催されています。横浜では平成 17 年から開催し 8 回目の開催となりました。

今回は TICAD V にあわせてアフリカ支援に限定し、「WFP ウォーク・ザ・ワールド for アフリカ」として実施され、参加費の一部が国連 WFP のアフリカにおける「学校給食プログラム」に役立てられました。

会場 ▶ みなとみらい臨港パーク (スタート会場)

主催 ▶ 特定非営利活動法人国連 WFP 協会

後援 ▶ WFP 国連世界食糧計画 日本事務所、横浜市、横浜商工会議所、横浜市国際交流協会、日本ウォーキング協会、神奈川県ウォーキング協会、パシフィコ横浜、FM ヨコハマ、NHK 横浜放送局、tvk

参加人数 ▶ 3,593 人

主な参加者 ▶

スティーブン・アンダーソン 国連 WFP 日本事務所代表

エリック・ワイナイナ オリンピック男子マラソンメダリスト

鈴木 隆 横浜市副市長

コース ▶ みなとみらい臨港パークから 5km、10km の 2 コース

寄附金額 ▶ 3,350,600 円



©JAWFP

エリック・ワイナイナ氏
Eric Wainaina, Olympic medalist



©JAWFP

スタート地点
Starting point



©JAWFP

イベントの様子
Walking participants

アフリカ応援キャンペーン

「はまっ子どうし THE WATER」 TICAD V 支援ボトル

Yokohama's Official Water TICAD V Version

販売時期 ▶ 平成 24 年 10 月～平成 25 年 6 月

概要 ▶

TICAD V の横浜開催支援として、TICAD V ロゴを付けた「はまっ子どうし THE WATER」 TICAD V 支援ボトルを製造・販売しました。

売上 1 本あたり 1 円を JICA 基金を通じてアフリカの水環境改善に役立てるとともに、TICAD V 横浜開催に伴い排出される温室効果ガスのカーボン・オフセットにも活用しました。

実施主体 ▶ 横浜市

協力 ▶ JICA

内容 ▶

TICAD V のパシフィコ横浜での全ての公式会合（全体会合・テーマ別会合）において、飲用水として会議参加者に提供されました。

JICA 基金への寄附 ▶ 848,088 円



「はまっ子どうし THE WATER」
TICAD V 支援ボトル
Yokohama's Official Water TICAD V
Version



全体会合・テーマ別会合で使用
Offered at TICAD V Plenary &
Thematic Sessions

